

第2号様式

2023年12月4日

登録団体概要書

1 団体名・活動分野・自己PR（※各項目の記載枠サイズは、適宜加工してください。）

(1)団体名	特定非営利活動法人日本ボーイスカウト浜松第12団
(2)種類	<input checked="" type="checkbox"/> 特定非営利活動法人 <input type="checkbox"/> 任意団体 <input type="checkbox"/> その他（ ）
(3)主な活動分野	<input type="checkbox"/> 福祉 <input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> スポーツ <input checked="" type="checkbox"/> 子どもの健全育成 <input type="checkbox"/> その他の社会貢献に係る分野（ ）
(4)自己PR・アピールポイント	年長世代から25歳までの青少年の健全育成を目的とし、自発的活動へとなるよう誘導しつつ継続的関りを構築することを目標としています。また、スカウト保護者も巻き込んで子どもと共に活動することを心掛けており異なる世代、年齢、よその家族との交流を通じて多くの経験を積むことができ、任意団体より60年の歴史の中で多くのスカウトを輩出しております。

2 活動について

(1)これまでの主な活動実績	野外体験活動として市内のみならず県内外にてハイキング、サイクリング、奉仕活動、野外調理などを行いました。また地域の子どもたちに当団体を知ってもらうために年4回の野外活動の体験会を開催しています。
(2)団体の目的（定款等に記載された目的）	ボーイスカウト活動を通じて、青少年の自発的活動により野外体験活動を通じて健全育成を図り社会に貢献することを目的としています。
(3)団体の活動・業務（事業活動の概要）	年代に応じた活動を毎月計画実施しています。 キャンプ・ハイキング・野外調理・奉仕活動など。
(4)現在特に力を入れている事業	スカウトの最高章と言われる「富士章」を最終的に受賞できるようスカウト活動を支援しています。途中退団することなく長くスカウト活動を継続するよう保護者とも連携を取ることを大切にしています。スカウト活動をより充実したものにするためにスカウトの獲得にも重点を置き体験会、見学会、説明会を行いボーイスカウトに対する活動を知ってもらい地域の子どもたちと共に活動をする場を増やすよう検討しています。

(5) 4 の事業に関する地域の課題・目的(必要性)	(地域の課題) 活動場所の確保、スカウト活動への理解 (目的・必要性) スカウト活動がどのようなものかを知つてもらうことで地域に根差した活動ができると考えます。日頃から連携することで非常時、災害時に連携できるような関係性を構築しています。
(6) 4 の事業の目標と成果の確認方法	(目標) スカウト数100人を目指す。 ベンチャースカウトによる富士章受章 (成果の確認方法) 1年を通して100人達成しているかどうか確認。 富士章受章の為の進捗の確認
(7) 4 の事業に関する今後の方針・ビジョン	地域の子どもたちと、スカウト活動への理解を示す保護者世代に向けて、現役スカウト、歴代スカウトの活動を知つてもらい青少年の健全育成として当団体で継続して行っている活動方針に共感していただけるよう働きかける。また、その機会を増やすよう地元を中心に各方面での行事にも積極的に参加していく。

### 3 他の組織等からの支援の実績と内容

(1) 助成金・物品等、他の組織から受けた支援の実績	※直近2か年度分の実績を記載。 葵ライオンズクラブ、ひかりライオンズクラブ、ホストライオンズクラブより寄附金授受
(2) 他のNPO・市民活動団体との協働の実績	※協働した団体名と実施内容を簡潔に記載。 和合町自治会と協働で防災訓練を参画
(3) 企業等との協働の実績	※協働した団体名と実施内容を簡潔に記載。 入野「蕃里」の主宰するハロウィンパーティーを盛り上げるため協力参加
(4) 行政との協働の実績	※協働した団体名と実施内容を簡潔に記載。 5月3～5日浜松祭り駐車場・駐輪場整備 (BS協議会より要請による)

### 4 情報公開について

(1) 活動内容の報告方法	<input checked="" type="checkbox"/> 団体のホームページを利用 <input type="checkbox"/> ブログを利用 <input type="checkbox"/> ツイッター・フェイスブックを利用 <input type="checkbox"/> 活動報告会を実施 <input type="checkbox"/> 現場見学会を実施 <input checked="" type="checkbox"/> その他（インスタグラムを利用・会報発行）
(2) 寄附を受けた場合、寄附者への活動報告方法	<input type="checkbox"/> 実施活動の報告書を送付 <input checked="" type="checkbox"/> 会報等を送付 <input type="checkbox"/> メールマガジンを送付 <input type="checkbox"/> 活動報告会へ招待 <input type="checkbox"/> 活動現場の見学会へ招待 <input type="checkbox"/> その他（）

5 寄附金募集方法・計画（※適宜表を追加してご記入ください。）

寄附金の募集方法	
ホームページ、SNS を利用	
寄附金の募集計画	
対象	ボーイスカウト活動、青少年健全育成事業にご理解ご賛同くださる方全般
目標寄附額	10万円（1事業年度間）
寄附金の使途	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボーイスカウト活動参加の際の移動費、活動費 (他県開催のジャンボリー参加の際の交通費等)</li> <li>・ボーイスカウト活動の周知のための無料体験会の開催</li> <li>・備品消耗品の買い替え、メンテナンス</li> <li>・ボーイスカウト活動の広告費</li> <li>・団運営費</li> </ul>
寄附ができる事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遠方での活動の際の移動費等は参加者にとって負担であり、これを寄附金で賄うことによって、活動に参加しやすく、長く続けることができるようになることを望む。</li> <li>・ボーイスカウト活動についての周知をはかるため、活動体験会を開催する。無料で活動に参加できる機会を提供することで多くの人が気軽に体験できるようにする。</li> </ul> <p>今までこどもゆめ基金の補助金で体験会の費用の大部分を賄っていたが、手続きが煩雑になったことにより申請を取りやめた事情がある。今後も体験会を参加費無料で行うために、はままつ夢基金に登録し寄付を募り、集まった寄附金で参加希望者がより参加しやすく門戸を開く助けとなることを期待している。</p>